

## 【基本方向7】家庭の教育力の向上への支援の充実

施策項目	27 家庭の教育力の向上 28 幼児教育・子育て支援の充実	第2期 教育振興 基本計画 基本施策 との対応	5 幼児教育の充実 22 豊かなつながりの中での家庭教育支援の充実	
まとめ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・全道各地で家庭教育や子育てに関して保護者同士の学び合いを促進する人材の養成が進むとともに、保護者が参加しやすい学び合いの場が設置されるなど、多くの地域に家庭教育支援の取組が普及した。</li> <li>・北海道家庭教育サポート企業等制度の協定締結企業が2,300社を超えるなど、地域ぐるみで家庭教育支援に取組む企業が広まっている。</li> </ul>			評価  概ね計画 どおり

### 施策項目27 家庭の教育力の向上

—…目標値(太字)  
■…実績値 %…進捗率

指標の状況	<b>①平日にテレビやビデオ・DVDを3時間以上 視ると回答した児童・生徒(%)</b> <small>〔全国学力・学習状況調査〕</small>	H29目標 全国平均以下	<b>②平日にテレビゲームを2時間以上すると回答 した児童・生徒(%)</b> <small>〔全国学力・学習状況調査〕</small>	H29目標 全国平均以下
	<small>〈小学校〉</small> 95.1% 	<small>〈中学校〉</small> 97.1% 	<small>〈小学校〉</small> 90.0% 	<small>〈中学校〉</small> 91.2% 
	<b>③「北海道家庭教育サポート 企業等制度」に登録している 企業(件)</b>	H29目標 2,500件	<b>④朝食を毎日食べていると回答した児童・生徒(%)</b> <small>〔全国学力・学習状況調査〕</small>	H29目標 100%
	<small>〈企業〉</small> 94.4% 	<small>〈小学校〉</small> 84.4% 	<small>〈中学校〉</small> 82.7% 	
	<b>⑤平日に家や図書館で、10分以上読書すると回 答した児童・生徒(%)</b> <small>〔全国学力・学習状況調査〕</small>	H29目標 70%	<b>⑥平日に家庭学習をしない児童生徒(%)</b> <small>〔全国学力・学習状況調査〕</small>	H29目標 0%
	<small>〈小学生〉</small> 87.0% 	<small>〈中学生〉</small> 76.1% 	<small>〈小学校〉</small> 実績値 2.2% <small>(進捗率 97.8%)</small> 	<small>〈中学校〉</small> 実績値 6.5% <small>(進捗率 93.5%)</small> 
	<b>⑦家庭学習を一度もしない 週があると回答した生徒 (%)</b>	H29目標 0%	参考 指標 (a)家庭教育相談件数(件)	
<small>〈高1〉</small> 実績値 63.9% <small>(進捗率36.1%)</small> 	<small>〈相談件数〉</small> 			

【Plan】平成29年度の主な施策		【Do】主な実績					
<b>施策の推進状況</b>	<b>■家庭教育に関する情報提供等の充実</b> ○地域ぐるみで家庭教育を支援する環境づくり ○子どもの望ましい生活習慣確立のための意識啓発	<ul style="list-style-type: none"> <li>・家庭教育を支援する職場環境づくりに取り組む北海道家庭教育サポート企業数の拡大促進（目標指標③）</li> <li>・「早寝早起き朝ごはん」運動啓発強化期間の設定（7月～8月、12月～1月）と期間内のパネル展及び「早おき・職場見学デー」の実施</li> <li>・子どもの望ましい生活習慣の定着を図る「子ども朝活」事業の拡充（H28:46市町村→H29:77市町村）</li> <li>・保護者をはじめとする地域住民が主体となって子どもの望ましい生活習慣の定着を図る取組を企画し、実践する「子ども・地域サポート事業」の実施（46市町村）</li> <li>・乳幼児期からの生活習慣の重要性をテーマとした「早寝早起き朝ごはんフォーラムinほっかいどう」の開催</li> <li>・動画資料「中学生の適切な生活リズム」（中学生向けと保護者向けの2種）の作成及び道教委ホームページにおける公開</li> <li>・「全国学力・学習状況調査」「全国体力・運動能力、運動習慣等調査」の結果等に基づき、子どもの生活習慣の状況や改善方策等についてのH29版啓発資料の作成・配布</li> <li>・小学校入学時期や思春期の子どもを持つ保護者向けのリーフレットを作成・配布</li> </ul>					
	<b>■家庭教育に関する学習機会と相談体制の充実</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・道立教育研究所における教育相談及び生涯学習推進センターにおける面接相談</li> <li>・家庭教育や子育てに関して保護者同士の学び合いを促進する「家庭教育ナビゲーター」の養成（H27～29：1,586名）</li> <li>・家庭教育ナビゲーターなど家庭教育支援を担う地域人材の資質向上に向けた研修を実施（14カ所）</li> <li>・保護者が参加しやすい座談会形式等による学び合いの場「家庭教育『学びカフェ』」の実施・普及（14管内）</li> <li>・家庭教育ナビゲーターが各地域において活動した事例を、道教委のホームページに掲載（14管内15事例）</li> </ul>					
	<b>【Check】施策の課題</b>	<b>【Action】今後の方向</b>					
<b>●家庭教育に関する情報提供等の充実</b> 【分析・背景】 子育てや家庭教育に関する学びに自らの意志で参加する保護者はもとより、様々な理由により参加できない保護者に対しても学習機会や情報の提供が求められている 【課題】 引き続き学校・家庭・地域が連携・協力した取組の充実を図り、家庭での実践につながる取組が必要	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「子ども・地域サポート事業」全道フォーラムの開催（札幌市）</li> <li>・基本的な生活習慣の3大要素（食事、睡眠、メディア）等をテーマとした学習資料の作成</li> <li>・生徒会を中心とした学校での取組「平成30年度 早寝早起き朝ごはん推進校事業」の実施及び成果等の発信</li> <li>・地域における取組への実践支援</li> </ul>						
<b>●家庭教育に関する学習機会と相談体制の充実</b> 【分析・背景】 家庭教育ナビゲーターが数名しかいない市町村があることから、家庭教育を支援する者同士が情報の共有を図り対応策の検討ができるような、ネットワークの構築が求められている 【課題】 多様化する家庭教育上の課題に対応するためには、家庭教育支援者の連携の促進が必要	<ul style="list-style-type: none"> <li>・全ての保護者が安心して家庭教育を行うことができるよう、地域の人材による家庭教育支援者のネットワーク構築を促進し、家庭教育を支援する取組を実施（14カ所）</li> <li>・家庭教育支援者の資質向上及び相互交流を促進するために研修機会の提供（14管内）</li> <li>・保護者同士の学び合いを促進する家庭教育ナビゲーターを養成（14管内）</li> </ul>						
<b>総合評価</b>	<b>定量評価</b>	100%以上 (4点)	90～100% (3点)	80～90% (2点)	80%未満 (1点)	その他	平均
<b>やや遅れ</b>	<b>やや遅れ</b>	0	6	4	2	0	2.3
	<b>定性評価</b>	（定性評価） 全国学力・学習状況調査においては、本道の児童生徒はテレビやビデオ等の視聴時間及びテレビゲーム等の時間がともに全国平均を上回っていることから、「やや遅れ」とする。					

施策項目 2 8 幼児教育・子育て支援の充実

—●—目標値 (太字) %…進捗率  
■…実績値

指標の状況	⑨地域で幼児期の教育のセンターとしての役割を果たしている幼稚園 (%)	H29目標 100%	⑩保護者を対象とした子育て講座を実施している市町村 (%)	H29目標 100%	⑪幼稚園や保育所と連携・協力した取組を行っている小学校 (%)	H29目標 100%	
施策の推進状況	【Plan】平成29年度の主な施策			【Do】主な実績			
	<p>■子育て支援活動の推進</p>			<ul style="list-style-type: none"> <li>道立教育研究所における教育相談及び生涯学習推進センターにおける面接相談</li> <li>乳幼児検診や就学時検診などの機会を活用した子育て講座の普及促進 (目標指標⑨)</li> <li>小学校入学時期や思春期の子どもを持つ保護者向けのリーフレットを作成・配布</li> </ul>			
	<p>■幼稚園教育の充実及び幼稚園・保育所等と小学校の連携の促進</p>			<ul style="list-style-type: none"> <li>経験年数に応じた教員・保育士研修 (延べ432名参加)</li> <li>幼・保の教員等の合同研究協議の実施 (127名参加)</li> <li>小学校への円滑な接続を図るための教員同士の意見交換や合同の研修などの幼保小連携の取組の促進 (目標指標⑩)</li> <li>幼保小連携を含む新幼稚園教育要領等の趣旨や内容等に関する資料を作成し、配付</li> </ul>			
	【Check】施策の課題			【Action】今後の方向			
<p>●幼稚園・保育所等と小学校の連携の促進 〔分析・背景〕</p> <p>小学校教育との円滑な接続に向けて、「幼児期の終わりまでに育ってほしい姿」を手掛かりに、幼稚園、保育所及び認定こども園の教員や保育士と小学校の教員が、共に幼児の成長を共有することを通して、幼児期から児童期への発達の流れを理解することが重要</p> <p>〔課題〕</p> <p>小学校教育との円滑な接続に向けて、小学校の教員との意見交換や合同の研究会や研修会、保育参観や授業参観などの連携を図り、指導計画や指導方法等の工夫改善に生かすことが必要</p>			<ul style="list-style-type: none"> <li>「(仮称)北海道幼児教育振興基本方針」の策定</li> <li>幼・保の教員等による指導計画や指導方法等に関する研修会を全ての管内で実施</li> <li>希望する幼児教育施設に専門家を派遣する体制を全ての管内で確立</li> <li>幼保小の連携の充実に向けた研修内容の工夫改善及び保育士等の研修参加の促進</li> <li>幼保小の接続に係る優れた実践事例の収集・啓発</li> <li>小学校の学校訪問で幼稚園教育要領等を踏まえた指導計画や指導方法等について指導助言</li> <li>各市町村によるブックスタートや乳幼児・就学時健診などの機会を活用した子育て講座等の取組への支援</li> </ul>				
総合評価	定量評価	100%以上 (4点)	90~100% (3点)	80~90% (2点)	80%未満 (1点)	その他	平均
計画どおり	計画どおり	3	0	0	0	0	4.0
	定性評価	(定性評価)					
	—						